

# 三笠市立博物館特別展 桂沢湖に眠る太古の記憶

## 1億年前の桂沢…それは、今とはまったく異なる世界だった

昭和32年のダム建設によってできた桂沢湖。50年の歴史をもち、現在も三笠市をはじめとする周辺地域への“水がめ”として活躍しています。しかし実は、桂沢湖は現在の“水がめ”としてだけではなく、太古の記憶の“水がめ”としての役割も担っているのです。それは、桂沢湖周辺が、今から約1億年前の白亜紀の海で堆積した地層から成り立っており、そこから当時繁栄したたくさんの生物の化石が産出するからです。そこで、本特別展では、桂沢湖岸から見つかった、脊椎動物、アンモナイト、三枚貝、プランクトン、植物などの化石を展示し、湖岸調査から解明された1億年前の世界について紹介します。

開催期間 7月19日(土)～10月13日(月)



協力：幾春別川ダム建設事業所、中川町自然誌博物館、三上政夫（川村学園女子大学）、松川正樹（東京学芸大学）、永田秀尚（有・風水土）、伊藤 慎（千葉大学）、竹谷陽二郎（福島県立博物館）、長谷川卓（金沢大学）、嘉木健一（千葉県立中央博物館）、大平寛人（島根大学）

### 夏休み特別イベント

8月15日(金)～8月17日(日)

#### ◆化石クリーニング体験 (9:00～16:00)

化石から岩を取り除く作業を体験しよう！参加無料。

#### ◆化石レプリカ作り体験 (9:00～16:00)

ゴムを使って、アンモナイトなどのレプリカを作ろう！簡単に作れるので小さなお子様でも大丈夫！参加料100円。

#### ◆展示解説ツアー (午前の部 11:00 午後の部 14:00)

当館学芸員が、化石についてわかりやすく解説しながら展示室をご案内いたします。参加無料。

### 夏休み子供化石博士教室 Part III

～桂沢湖に眠る化石を研究しよう！～

◆日時：8月24日(日) 9時～16時

◆場所：博物館、幾春別川ダム建設事業所、桂沢湖

◆対象：小学生以上（小学生の方は保護者同伴）

◆人数：24名

◆応募方法：8月1日(金)より電話受付。定員になり次第、締め切り。

◆参加料：100円（ただし、別途入館料がかかります）

◆内容：一般の市民を対象に、桂沢ダムの見学、桂沢湖周辺の地層や化石の観察を行います。観察後は、採取した化石のクリーニング、桂沢湖調査リーダーである三上氏による講演会を行います。

◆講師：三上政夫博士（川村学園女子大学）

栗原憲一博士（三笠市立博物館）

◆協力：幾春別川ダム建設事業所、桂沢ダム管理所



## 三笠市立博物館

〒068-2111 三笠市幾春別錦町1-212-1  
電話) 01267-6-7545 FAX) 01267-6-8455